

算数ノートの使い方の手びき(高学年用)

名前()

- ① 鉛筆は、HBまたは、2Bでかく。必ず下じきを使いましょう。
- ノートは、必ず指定されたますのノートを使います。
- ② 日付、ページ、問題番号を左はしに必ずかく。
- ③ ミニじょうぎを使う。(計算、表、グラフ、数ちよくせん、図形をかくとき)
- ④ 大事な文には、アンダーライン、わくづけ、カラーペンなどで目立つようにする。
- ⑤ 問題と問題の間は、1ますから2ます、計算と計算の間は、1行～2行開けて、ノートは、ゆったりと書く。
- ⑥ 間違ったら消さないで☒(バツ)をつけて、書き直します。消しゴムで消しません。
- ⑦ 方眼ノートでは、数字や漢字は1ますに1文字ずつ書きます。(ただし、小数点はますとますの間に書く。また、真分数は、一ますに書いてよい。)
- ⑧ 今日の授業でわかったことや思ったことなどの感想を書きましょう。
- ◎ ノートは、学習のまとめであり、復習でもう一度見直したり、わからなくなったときの手びきとして使ったりできます。自分で工夫して、わかりやすい美しいノートにしましょう。

ノート例

4 / 15
P. 5

日付、ページ、問題番号を書く

①	$\begin{array}{r} 5 \cdot 8 \cdot 3 \\ + 8 \cdot 5 \\ \hline 14 \cdot 3 \cdot 3 \end{array}$	$\begin{array}{r} 8 \cdot 0 \cdot 7 \\ - 4 \cdot 1 \cdot 2 \\ \hline 4 \cdot 9 \cdot 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 7 \cdot 10 \\ \times 8 \cdot 0 \cdot 7 \\ \hline 3 \cdot 9 \cdot 3 \end{array}$
②	$\begin{array}{r} 3 \frac{8}{9} + \frac{5}{9} \\ = 3 \frac{13}{9} \\ = 4 \frac{4}{9} \end{array}$	$\begin{array}{r} \frac{7}{6} \times \frac{4}{21} \\ = \frac{1}{3} \times \frac{2}{3} \\ = \frac{2}{9} \end{array}$	

まちがったら消さないで書き直す。

問題と問題の間は、1ますから2ますあける。
下の問題と問題の間も1行から2行あける。

分数の計算

横線やたて線は、ミニじょうぎでひく。

